

移転ランク別作業内容	
移転ランク	作業内容
A	当該機器メーカーによる移設前の性能検証、運搬するための分解、要部の保護・固定、梱包、（場合に寄ってはメーカーの専門輸送）移転先のセットアップ、移設後の性能検証を行うこと。
B	当該機器に関して専門的な知識を持った技術者が移設前の点検、運搬するための分解、要部の保護・固定、梱包、移転先のセットアップ、移設後の点検を実施すること。
C (※C1)	移転前後の通電確認（電源のON/OFF確認程度）、ユーティリティの切り離し/接続、移転するための分解/移転先の組み立てを行うこと。 ※C1ランクについては、ユーティリティの切離し、再接続を行うこと。 旋盤・フライス盤に関しては技術員にて移設前後の簡易的な動作確認を実施すること。 性能確認は発注者が事前に確認を行い、相互理解の上運搬すること。
D	移転作業員による梱包を行い運搬すること。
E	運搬を行うこと
F	保冷剤・ドライアイス・保冷箱を準備し庫内試料を冷温状態で目的地まで搬送、移転先で当該機器が設定温度まで冷却されたのを確認する。 ※庫内試料の梱包・開梱は甲の作業とする。
廃棄	敷地内指定場所までの運搬を行うこと。
C1廃棄	ユーティリティの離線及び機器の解体を行い指定場所までの運搬を行うこと。
R	リース業者対応物品。システムごとに動作を確認するため、報告書は構成品1品ずつに発行ではなく、システムごとに発行すること。
残置	ユーティリティも切断せず、運搬もしない